

会員と千葉県連盟をつなぐ

ちばニュース

2022年 7月号



千葉県勤労者山岳連盟

Chiba Workers Alpine Federation

2022年 7月 1日発行 通巻351号

事故・遭難・防止は

計画書づくりから！

7月号目次

・ 目 次	2
・ 6月理事会報告	3
・ 登山講習会報告	6
・ 山の日記念「田中陽希講演会」お知らせ	7
・ 7月・8月予定表	10

表 紙 写 真 説 明

『東葛山の会創立 35 周年記念海外登山』として、2011 年 5 月 14～17 日（3 泊 4 日）に企画しましたが、3 月 11 日に『東日本大震災』があり、止む無く中止にしました。

1 年遅れになりましたが、翌年 2012 年 5 月 12～15 日の 3 泊 4 日で、韓国済州島にある韓国最高峰『漢拏山（ハルラサン）1950m』に東葛山の会 21 名と千葉こまくさハイキングクラブ 2 名の総勢 23 名で登りました。

帰国日の朝に観光で行った『城山日出峰（ソンサン・イルチュルボン）』での集合写真です。約 180m の山頂には、すり鉢状の噴火口があり、その中は放牧場になっていました。

——安彦 秀夫——

千葉県連盟 6月理事会報告

議事録作成者：五木田啓文

日 時 2022年6月16日（木） 19:00～20:50

場 所 船橋西武公民館

参加者予定者一覧（2022年度） 青色：新規理事

	県連理事	○	松宮（市川）	○	廣川（君津）	○	吉武（かがりび）
○	深草（あびこ）	○	藺田（ちば山）	○	西岡（ちば山）	○	五木田（こまくさ）
○	羽鳥（東葛）	○	酒井（船橋）	○	田中（ふわく）	○	今井（茂原）
○	渡邊（松戸）	×	西村（まつど遠足）	○	小林（山翠会）	×	豊田（らんたん）
○	佐藤（らんたん）	○	戸石（民医連）	○	荒井（岳樺）		
	県連役員	○	広木（会長）	○	野田（理事長）	×	鶴田（副理事長）
○	菅井（自然保護）	○	伊東（教遭委）	○	安彦（海外委）		
	全国連理事	○	石川（船山）	×	山本（かがりび）		

○：出席、×：欠席 理事と役員兼務の場合は理事の方に記載

議 事

1. 理事長挨拶（野田）

- ・関東も梅雨入りとなったが、無理のない山行に留意して頂きたい。
- ・新型コロナの感染状況に落ち着きが見られ、半年ぶりの対面会議となったことを皆さんと喜びあいたい。

2. 役員会報告（広木）

1) 6月2日（木）ZOOM役員会実施 16:00～18:20

- ・8月11日（木）山の日記念「田中陽希氏講演会」について、当日の会費徴収、入場券配付には無理があると判断し、事前に実施するなどについて取り扱いを変更した。
- ・オンライン講習会について、年4回実施の方向で検討中。

3. 各委員会報告

1) 教育遭難対策委員会（伊東）

- ・6/4 古賀志山にて登山講習会を実施
7点セットを使って岩稜地帯の確保訓練を行った。
6会から23名の参加があった。
- ・7/2,3 全国遭難対策担当者会議
場所：エスポールみやぎ（宮城県仙台市）
目的：山岳遭難事故を検証し、対策を考え事故防止に役立てる
伊東が参加予定。

2) 自然保護委員会（菅井）

- ・関東ブロック交流会
11月26日（土）オンライン交流会の方向で検討中。

- ・全国自然保護講座

7月9日（土）13：00～10日（日）15：30

滋賀県立比良山山岳センター

3) ハイキング委員会（田中）

- ・ウィークデー山行を計画しており、関東触れ合いの道を歩くことを候補に、下見として東金の八鶴湖周辺（関東ふれあいの道）を予定している。

4) 組織委員会（野田）

- ・委員会活動中。昨年実施したアンケートの活用方法を検討。

5) 女性委員会（広木）

- ・会議はまだ行っていないが、委員の交代があり4名で活動を行う予定。

6) 海外委員会（安彦）

- ・5月26日（木）、委員7名全員の参加で開催。堀越さん（らんたんが初参加）。

① 原則として年4回開催。次回は8月を避けて9月8日（木）開催予定。

また、必要に応じて随時開催する。

② コロナ禍の現状を見て、年内2022年は海外登山実施を見送る。

③ Zoom講演会を開催したい。例：酒井さんの『ピサンピーク遠征報告』など

④ ちばニュースに『表紙用写真』と『海外登山報告書』などの投稿依頼

7) 機関紙委員会（広木）

- ・理事より、千葉ニュースの表紙の写真は海外登山時のものが多いが、何か決まりがあるのかとの質問が出され、特段それに固執しているわけではなく、山行報告等が少ないので実態としてそこに落ち着いているとの説明があった。

4. 役員会からの連絡（野田）

1) 6月より五木田理事（千葉こまくさハイキングクラブ）が就任した。

2) 修正した2022年度委員会名簿-4（案）を提案し、その確認を行った。

5. 全国連からの情報展開（野田）

1) 全国連より連絡のあった「安全登山ハンドブック」「労山ニュース」の配付を今日の理事会の前に行った。

6. 各会理事からの活動状況報告

1) 船橋勤労者山の会

- ・コロナ禍等による会員の減少が最大の問題となっている。少人数による山行もこの間の傾向となっている。こうした中で、若い新規会員が加入したことを明るい材料と考えたい。

2) 茂原道標山の会

- ・HPのリニューアルができていないのが問題となっている。
- ・月2回の会山行（テント泊・日帰り）を実施している。
- ・会創立50周年記念誌を1月発行した。

7. 全国連理事からの連絡・情報提供等

① 石川 昌 副理事長（船橋勤労者山の会）

- ・全国登山研究集会の開催を検討。

- ・ 遭難対策部会で、下山中の転倒事故が多い（事故の 80～90％）ことが問題となっている。また、近郊の山（高尾山・六甲山等）での事故も懸念している。
- ・ 登山関係 4 団体で山行計画書（登山届）の共有化（コンパスの活用）を議論し始めた。

8. 今年の県連オンライン講習会の計画について（伊東）

- 1) 開催時期：9 月、10 月、11 月、12 月の 4 回
平日の夜間（19:00～20:30）、90 分間とする。
- 2) テーマ：
 - 9 月． 労山山岳事故対策基金制度の説明
各会の基金担当者向けに、実務手続きの学習。
 - 10 月． 海外委員会より
船橋勤労者山の会 酒井氏のネパール・ピサンピーク登山報告。
 - 11 月． ココヘリの紹介
ココヘリの特徴を紹介し普及させる。
 - 12 月． 未定（検討中）
- 3) 各会より要望のあったその他のテーマ
 - ・ GPS アプリの使い方
 - ・ 房総の登山道復興プロジェクトの計画と進捗状況説明
 - ・ 石田良恵先生の「一生山に登るための体力づくり」講演

9. 房総の山復興プロジェクトについて（広木会長・安彦）

各会代表者と県連理事・役員に『田中陽希講演会』の入場料集金・納付とチケット配布などの変更スケジュールをメール配信し協力を要請した。当初定員は 500 名であったが、新型コロナの収束状況を踏まえ 800 名に変更。

- ① 6 月 16 日（木）理事会→参加申込書記載人数分の入場料集金とチケットの配布。
- ② 7 月 21 日（木） 7 月理事会→最終締め切り。入場料残額の最終集金。
- ③ 当日の運営を各団体で分担して実施します。
 - ・ 受付担当 4 名 ・ 会場整理 若干名 ・ 配布資料準備 5 名
 7 月理事会で決定します。県連理事を中心に協力をお願いします。

10. その他協議・連絡事項

- 1) 7 月理事会 7 月 21 日（木）19：00～20：50
船橋西部公民館で実施予定。

以上

「県連盟理事会」を船橋市西部公民館で実施しました。コロナ禍により ZOOM 会議で実施していましたが、6 月に続き 7 月も対面で実施します。

今年度の新任理事さんもやっと顔合わせが出来ました。顔を合わせたの会議は言葉のやり取り以上の効果があります。しかし勤務時間の関係や遠距離の問題もあります。ZOOM 会議に慣れて、足が遠くなる事を心配するのは私だけでしょうか？

冬場の寒い日や雨の日でも、2・3 時間かけて参加する理事さんのためにも、充実した理事会を心掛けたいと思います。

——編集者——

2022 登山講習の報告

千葉県連盟教育遭難対策委員会

6月4日、古賀志山にて登山講習を行いました。

今回の講習目的は、7点セット（補助ロープ、スリング長1、短2、カラビナ2、環付カラビナ1）を使用して岩稜地帯の通過に必要なスキル習得です。

参加者は、下記6会で計23名でした（教遭委員5名を含む）。

南山道登山口より入り、途中の緩斜面で

- ・簡易ハーネス装着
- ・エイトノットで自身の確保
- ・フリクションノット(巻き結び)での登降

を練習し、古賀志山～赤岩山の岩場の稜線では、三点確保と下りの岩場での前向き、後ろ向き、横向き降りを意識して実践し、垂直に近い岩場ではロープで確保しながら通過しました。

大人数であるため、難所の通過に時間を要しましたが、登山者が少ないルートであるため、他パーティを気にすることなく講習が行えました。

今回の訓練を事故防止に役立ててほしいと思います。

実施後のアンケートでは

- ・訓練内容とコースの難易度は適切で良かった。
- ・参加者が多く、途中で待ち時間がとても長くなりました。
- ・他の会の方とお話し、とても親しみが持て交流ができて良かったです。
- ・沢の実地訓練を行っていただけると助かります。

などの意見が寄せられました。 次回の参考とさせていただきます。

＊参加会：船橋勤労者山の会、かがりび山の会、岳人あびこ、茂原道標山の会、松戸山の会、東葛山の会



2022 年 6 月 29 日（水）

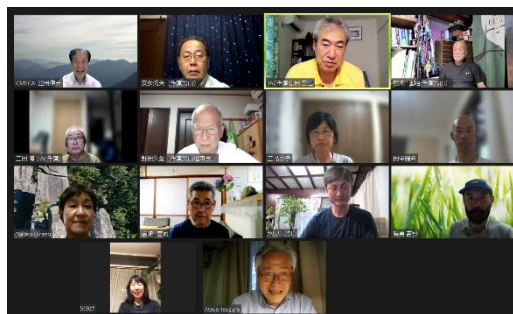
山の日記念「田中陽希」講演会のお知らせ（3）

田中陽希講演会 千葉労山事務局（廣木國昭、安彦秀夫）

講演会開催まで1ヶ月半を切りました。各会より既に『参加申込書』が届き、6月16日（木）の理事会で第2次集約を行いました。その後も、追加の参加申込みが届いています。また、6月24日（金）には、田中陽希さんを交え、講演内容等について打ち合わせをしました（Zoom画面写真）。これまでの状況と今後の予定などをお知らせします。

<1> 参加申込状況

6月16日（木）の理事会で、参加申込者全員分（理事会時追加分含む）の入場料の納付をしていただきました（但し、1会は一部未納者あり）。また、入場料全納いかに係わらず、申込者全員分のチケットを各会理事に配布しました。



参加申込者数&チケット配布者数：208名（14会）<6月16日（木）理事会時点>

その後も追加申込み（3会）の連絡があり、6月29日（水）時点での参加申込者数は、『216名』です。

<2> 今後の予定

参加申込者の最終集約を7月21日（木）理事会としますが、チケットを確保するために、早め早めの申込みをお願いします。入場料未納分（追加分含む）は、7月理事会で納入をお願いします。追加分のチケットをお渡しします。

尚、翌22日（金）以降の申込者は、県連からの補助対象になりません。

<3> 講演内容

人力踏破中の写真（約50枚）などをスクリーンに投影し、当時を振り返りながらエピソードなどを話していただきます（約90分）。

アドベンチャーレーサーとしての活動の幅を広げるための一つとして、今回の3度に亘る過酷なチャレンジでもありました。

更に、鴨川市に滞在していた時期や房総半島を海岸沿いに歩いたりもしているようですので、千葉県に関連するエピソードも披露していただけるのでは…と期待しています。

尚、講演後に質問時間を設けますので、是非、テレビを見て感じたことなどを聞いてみてください。撮影スタッフについても、気になりますね。（約30分）。

<4> その他

講演会当日の『受付（方法、時間など）』や『会場への入場』などについて、詳細が決まりましたら、改めて案内をします。

問合せ・参加申込先：安彦秀夫 mt25hm4abichan49@gmail.com

房総の山復興 山の日記念講演会

2022年

8月11日(木・祝)

13:00-17:00 (開場13:20)

会場 | 千葉市民会館
千葉市中央区要町1-1

定員 | 約500名

入場料 | 1,000円



元清澄山～田代林道終点間の
倒木による登山道崩落



多くの杉の太木が
谷に向かって倒れて登山道を塞ぎ
通行できない状態になっている



田中陽希
Yoki Tanaka

たなか ようき
プロアドベンチャーレーサー
Team EASTWIND所属

お申込み方法



- 1 QRコードを読み込み、商品ページからチケットをご購入ください。
- 2 ご注文を確認しましたら自動メールの他に「チケットナンバー」をメールにてお知らせいたします。
- 3 そのメールをプリントアウトするかスマホ等で確認できるようにしておいてください。
- 4 当日受付でその「チケットナンバー」をお伝えください。
- 5 パソコンは、下記のURLよりご購入ください。
<https://www.yoshiki-p2.shop/shopdetail/000000001526/>

房総の山復興プロジェクト

一般社団法人千葉県山岳・スポーツクライミング協会
千葉県勤労者山岳連盟
公益社団法人日本山岳会千葉支部

花嫁街道「経文石」直近の崩落箇所、丸太橋を架けパイプ支柱を打ち込み手摺養生を設置
(和田浦歩こう会と協働)

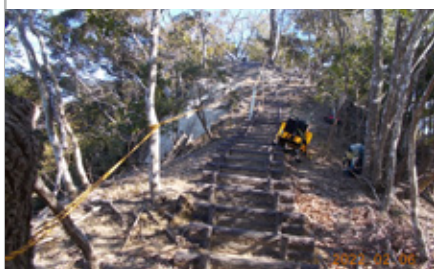


目的

2019年の台風15号と19号により甚大な被害を受けた房総の山々の復興活動の取組みについて、国民の休日である「山の日」に、「日本3百名山ひと筆書き〜Great Traverse3〜」達成の田中陽希氏の講演と房総の山復興プロジェクト活動を紹介して日本の山々の素晴らしさと房総の山の復興を多くの県内登山愛好者や一般市民に広く認知していただき更なる復興および安全登山につなげる機会としたい。

プログラム

1. 開場	13:20
2. 開会式	13:50
3. 台風被害の状況と復興状況の説明	13:55
4. 田中陽希さん講演開始	14:30
5. 質問タイム	16:00
6. 閉会式	16:30
7. 終了	16:40



左／関東ふれあいの道（モミ・ツガのみち）。倒木により谷側が崩落し一枚岩になったため、ステップを山側に移設しパイプ支柱を打ち込み手摺養生を設置した
右／郷台林道から300m位、遊歩道上に崩落した木と土砂を除去するための切除作業

ご来場のお客様へお願いとご注意

- 館内では必ずマスクを着用してください。※マスクは鼻と口を覆って着用してください
- 体調が万全でない場合のご利用はお控えください。
- お互いに距離を取り、整列入場にご協力ください。
- 館内での飲食はご遠慮ください。（水分補給を除きます）
- 客先は1席間隔でお座りください。
- スタッフの指示に従ってください。

房総の山復興プロジェクト

主催

一般社団法人千葉県山岳・スポーツクライミング協会
千葉県勤労者山岳連盟
公益社団法人日本山岳会千葉支部

田中陽希

たなか ようき
ブロードベンチャーレーサー
Team EASTWIND所属



北の大地にあこがれた父のひと言によって、6歳で北海道富良野市麓郷に移住。一年の大部分を雪と共に過ごし、クロスカントリースキーに没頭する。明治大学進学後もスキー部で活躍。大学卒業後、体育教員を目指す傍らアドベンチャーレースと出会い、冒険へと人生の方向転換を図る。

パタゴニアンエクスペディションレースに2010年〜2013年、2016年出場。最高位は2012年と2013年、2016年の2位。チームの目標は最も過酷な国際レースでの優勝。

2014年、前人未到の挑戦として、南は屋久島、北は利尻島までの「日本百名山ひと筆書き〜Great Traverse〜」7800kmの旅を208日と11時間で達成。

2015年、北は宗谷岬、南は佐多岬までの新たな100座を、同じく人力のみで繋ぎあわせる「日本2百名山ひと筆書き〜Great Traverse 2〜」8000kmの旅を222日で達成。

2018年1月から、百名山、二百名山、三百名山の計301座を人力のみで繋ぎあわせる集大成のプロジェクト「日本3百名山ひと筆書き〜Great Traverse 3〜」を2021年8月2日に完遂させた。



人力チャレンジ応援部



県連活動予定表

7月			8月		
日付	曜日	県連活動予定	日付	曜日	県連活動予定
1	金		1	月	
2	土		2	火	
3	日		3	水	
4	月		4	木	
5	火		5	金	
6	水		6	土	
7	木	役員会（ZOOM）	7	日	
8	金		8	月	
9	土		9	火	
10	日		10	水	
11	月		11	木	
12	火		12	金	
13	水		13	土	
14	木		14	日	
15	金		15	月	
16	土		16	火	
17	日		17	水	
18	月		18	木	
19	火		19	金	
20	水		20	土	
21	木	理事会（船橋市西部公民館）	21	日	
22	金		22	月	
23	土		23	火	
24	日		24	水	
25	月	教遭委員会（ZOOM）	25	木	
26	火		26	金	
27	水		27	土	
28	木		28	日	
29	金		29	月	
30	土		30	火	
31	日		31	水	

県連活動は全休です。山行を楽しんで下さい

事故発生時の連絡先

●事故一報は事故発生後一か月以内に！

●全国連盟と県連教育遭難対策委員会の両方にメールまたはファクスで！

全国連盟事務局

メール： jwaf@jwaf.jp

ファクス： 03-3235-4324

県連教育遭難対策委員会

メール： itou2385@yahoo.co.jp（伊東）

メールのみとします

連盟費の振込先はこちら！

郵便振替口座 00160-3-481509

千葉県勤労者山岳連盟

（ゆうちょ銀行 〇一九店 口座番号0481509）

発行者： 千葉県勤労者山岳連盟

発行責任者： 広木国昭

住所： 〒261-0013 千葉市花見川区幕張本郷 1-29-18 レジデンス幕張台 101号室

電話： 043-306-1190

E-mail： rousanchiba@grape.plala.or.jp

HP： <https://www.cwaf.jp>

事務所には在中者はいません